

はじけるような美しさへ

肌ナチュール

HADA NATURE



本当にほしいもの、それは美素肌。

着飾った美しさではなく、素肌そのものを美しく。

朝起きたときの自分の肌に自信が持てると、

その日一日頑張れそうな気がしませんか？

夜、化粧を落としたありのままの自分にも自信を持ってほしい。

美素肌、それは自分の肌に自信を持つこと。

肌ナチュールは、そんな美素肌作りの

お手伝いをするために生まれました。



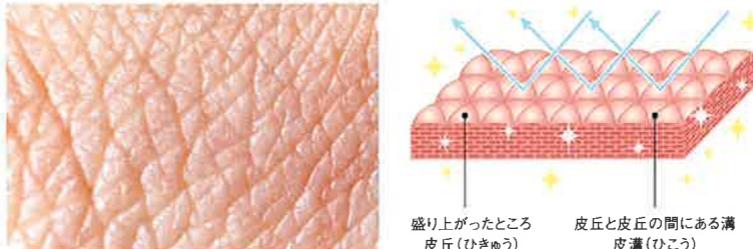
スキンケアを見直してキメを整えましょう。

キメが整っていないのは年齢のせいだけではありません。間違ったスキンケアで乱れてしまうこともあるのです。まずは正しいスキンケアをしてキメを整えましょう。そのために必要なことは、たったの3つ。



たったの3つ？と思うかもしれません、この3つがとても奥深いです。正しく理解すれば難しいことはありません。一緒にチェックしていきましょう。

[キメが細かく整った肌]



キメが整うって？

手の甲の肌表面を見ると、細かい三角や四角の線が見えませんか？この三角や四角く盛り上がっているところを「皮丘（ひきゅう）」、線に見える細かい溝を「皮溝（ひこう）」と呼びます。キメが整っているとは、皮丘が盛り上がり、皮溝が深く細く、均一な三角形に整った状態のことです。

キメが整った肌の4つのいいこと

① 肌の潤いを保てる

三角形のキメは潤いを保ちやすく、肌の乾燥を防ぎます。逆にキメが乱れると、乾燥の原因に。

② 肌表面の質感がなめらかに

キメが細かく整うと凹凸が少なくなるため、表面を触ったとき、なめらかに感じるることができます。

③ ツヤ肌に見える

潤ったキメの一つ一つが光を反射することで、肌が明るく艶やかに。

④ メイクのりUP

肌の凹凸が少ないとベースメイクが均等に広がりやすくなるので、メイクのり、持ち、ともにアップ。

STEP ① | 落とす

メイクをする日はもちろん、寝ている間も肌には皮脂・ほこり・古い角質がたくさんつくものです。だから洗顔は朝も必要。ですが、ただ落とせばよいというわけではありません。大事なのは、不要なものだけを落とし、必要なものは残すこと。クレンジングと洗顔について見直していきましょう。



正しいクレンジング・洗顔 —— 3つのポイント

> point 1

洗うときはぬるま湯で

洗い流すときは、熱いお湯でも冷たい水でもなく、30度～35度くらい(少しぬるいかな?と思うくらい)のぬるま湯で。熱いお湯は肌の乾燥を招き、冷たい水は肌に付着している油性の汚れが落ちにくく、角質がたまる原因に。



> point 2

洗顔は「泡」が大事

クレンジングも洗顔も摩擦は厳禁。習慣でつい、きゅきゅっとなるまで洗っていませんか?必要な潤いまで落としてしまうことで肌は乾燥してゴワゴワに。控えめ過ぎても、メイクや汚れの洗い残しが、毛穴目立ちやすくすみの原因に。この加減が大切なのです。



> point 3

基本は優しく丁寧に

習慣でつい、きゅきゅっとなるまで洗っていませんか?必要な潤いまで落としてしまうことで肌は乾燥してゴワゴワに。控えめ過ぎても、メイクや汚れの洗い残しが、毛穴目立ちやすくすみの原因に。この加減が大切なのです。



肌の厚みはわずか ティッシュ1枚分

皮膚の一番外側の「表皮」の厚みは約0.2mm。ティッシュを1枚に割いたときの厚みくらいしかありません。優しく扱わなければいけないのは、この薄さが理由なのです。



STEP ② | 与える

不要なものを正しく落としたら、肌にしっかりと水分・油分を与えて保湿をしましょう。キメの整った肌は、水分と油分がバランスよく満たされた状態です。こちらも、ただ与えればいいというわけではなく、負担をかけることなく正しく与えることが大事なのです。



正しい保湿 —— 3つのポイント

> point 1

化粧水だけでは保てない

時間がないから化粧水だけのケア。これでは水分がすぐに蒸発し、乳液やクリームだけのケアも、水分不足になります。健やかな肌を保つには、水分と油分、どちらも必要。化粧水のあとは乳液やクリームで蓋をしてあげることが大切です。



> point 2

皮膚を動かさないように

しっかりつけなきゃ、と何度も触ったり擦ったりしていませんか?肌の厚みはティッシュ1枚分しかありません。スキンケア時の無意識の摩擦が肌を傷つけていることも。また、スキンケアついでのマッサージも、やり過ぎはダメージの原因に。



> point 3

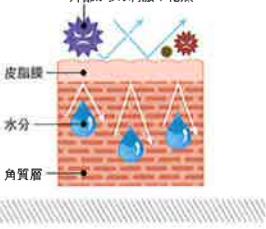
夏こそしっかり保湿

冬はわかりやすく乾燥するので保湿しますが、注意すべきは夏。汗や皮脂で表面が潤っているからと、つい、ケアを怠りがち。実は、エアコンによる乾燥や紫外線によるダメージで、夏こそ、水分油分が足りていない場合があるんです。



年々少なくなる皮脂膜を、
与えるケアで補う

私たちの肌には、外からの刺激や乾燥から肌を守ってくれる天然の保護膜。「皮脂膜」があります。これが、年齢を重ねたり気候の影響で皮脂膜が作られにくくなる場合があります。だから、保湿をして補う必要があります。



STEP ③ | 守る

不要なものを落とし、必要なものを与えたら、最後はその肌をしっかりと守りましょう。紫外線を浴びると、肌が黒くなるという色の変化だけではなく、シミができたり、乾燥しやすくなったりと、これまでのスキンケアが台無しに。そうならないためにも、日中は紫外線対策をして肌を守ることが大事なのです。

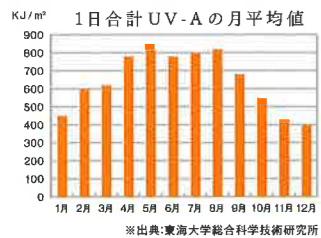


正しい紫外線対策——3つのポイント

▶ point 1

紫外線対策は年中必要

「日差しが強い夏だけ、日焼け止めを塗る」だけでは不十分。紫外線は365日、雨や曇りでも降り注ぎます。さらに夏は汗で流れてしまうことも。年間を通して日焼け止めを使用し、汗をかいたらこまめに塗りなおすことも重要です。



▶ point 2

屋内でも紫外線を浴びている

▶ point 3

アフターケアが大切

1日屋内で過ごすという日も油断厳禁。肌に影響を与える紫外線はUV-AとUV-Bの2種類ありますが、そのうちUV-Aは雲や窓ガラスも通り抜けて肌の真皮まで到達すると言われています。



紫外線は下からも？ だから守るスキンケア

紫外線は反射します。反射した紫外線によっても日焼けしてしまいます。日傘や帽子などの、上から晴れ注ぐ紫外線対策だけでは、もはや不十分。だから後悔しない肌を目指すには、日焼け止めを塗るなどの、守るスキンケアが必要です。

反射率	
新雪	80%
砂浜	10~25%
アスファルト	10%
水面	10~20%
草地・土	10%以下

※気象庁データ



続けられることが大切です。

美素肌のために、落とす・与える・守ることが大切なことはご理解いただけたと思います。

そしてこのことを「続けられること」が最も重要なのです。どんなに肌にいいことでも、毎日できることはかぎられています。「肌にいいことを簡単に毎日続けたい。」それを実現するために生まれたのが肌ナチュールです。肌ナチュールシリーズを正しく使えば、今までのポイントは全ておさえられます。

肌が喜ぶ頑張り過ぎないスキンケアを。

正しいスキンケアを継続することができるよう、

私たち日々試行錯誤しています。

その中でも特にこだわっているポイントを紹介させてください。



① 炭酸のチカラ。

はじけるような美しさを追求する肌ナチュール。

たどり着いたのが「炭酸」でした。

炭酸泉よりも高濃度の炭酸を溶け込ませたクレンジング・洗顔が、メイクや汚れを簡単にしっかり浮かせて落とします。

キレイはそのままに、時短でいらないものだけ落とす炭酸は、与えるケアにも大活躍。

美容液に配合されている炭酸は、肌をやわらげるとともに、角質層のすみずみまで美容成分をむらなく届けてくれるのです。

また、シュワシュワとした爽やかな使用感は、1日頑張ったお肌へのご褒美にも。

炭酸の力をあますことなく使った炭酸スキンケアは、きっとあなたの味方になってくれるでしょう。



Remove
落とす

クレンジング → 洗顔 → シャンプー



クレンジング

約1ヶ月分
3,980円(税抜)

詳細は15ページ



ホットクレンジング

約1ヶ月分
3,980円(税抜)

詳細は15ページ



クリーミー ホイップ

約1ヶ月分
3,980円(税抜)

詳細は15ページ

ホワイト
クリーミー ホイップ約1ヶ月分
3,980円(税抜)

詳細は17ページ

ボタニカル
シャンプー約1ヶ月分
2,980円(税抜)

詳細は19ページ

Moisturize
与える

美容液 → ゲル

ホワイト
エッセンス朝晩使用で約1ヶ月分
7,980円(税抜)

詳細は20ページ

プレミアム
モイストゲル朝晩使用で約1ヶ月分
3,980円(税抜)

詳細は21ページ



イオンジェル

朝晩使用で約1ヶ月分
3,980円(税抜)

詳細は21ページ

Cover
守る

化粧下地

メイクアップ
ベース約2ヶ月分
3,980円(税抜)

詳細は23ページ

落とす



落とすだけのクレンジングから
心地よいスキンケアタイムに。
炭酸配合のキメ細やかな弾力泡が、
ふんわりまろやかに広がり、なじませるだけで
ポイントメイクまでするっとオフ。
輝きに満ち溢れた、魅せるすこやかな素肌へ。



メイク・毛穴汚れもすっきり
ウォータープルーフ対応
濡れた手・お風呂場でも使える
53種類の美容成分配合
オイルフリーでマツエクも安心
炭酸パックにも使える



クレンジング
洗顔
炭酸パック



秋冬におすすめのホットクレンジング。
コクのある炭酸泡が、肌をじんわりとあたためる
心地よさ。メイク汚れや外気の汚れ、毛穴の汚れを
浮かせて、じんわりオフ。
保湿成分配合で、洗い上がりの肌はまるで、
シルクのようなするりとしたなめらかな感触。



ホットクレンジング
ウォータープルーフ対応
濡れた手・お風呂場でも使える
53種類の美容成分配合
オイルフリーでマツエクも安心
炭酸パックにも使える



詳細・ネット購入は
こちらから

クレンジング
洗顔
炭酸パック

ホットクレンジング

柑橘系の香り
約1ヶ月分
3,980円(税抜)

お得な定期コース
初回1本 1,780円(税抜)
2回目以降 2本4,800円(税抜)
送料・手数料無料

詳細・ネット購入は
こちらから

炭酸のチカラが、
肌をごする回数を減らします。

きめ細かい弾力泡の力と、タンパク質[®]に吸着する炭酸の特性によって、肌の汚れを浮かせてクリアな素肌へ導きます。

*メイク剤や古い角質・皮脂汚れのこと



| 炭酸クレンジング・炭酸ホットクレンジングを使った正しいクレンジング方法 |



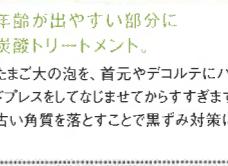
ハンドプレスをして
汚れを浮かせる。

おでこ・鼻・頬・口元の順で3秒～5秒ずつ、やさしくムギュッとおさえ、メイクや汚れを浮かせます。



顔全体へなでるように
なじませる。

30～35度のぬるま湯で20回を目安に
すすぎます。生え際やもみあげなど、す
ぎ残しに注意しましょう。



水に近いぬるま湯で
20回程度すぐ。

目にしないよう、中指と薬指を使い、
目頭から目尻に向かってなでるようにな
じませます。

年齢が出やすい部分に
炭酸角質パック。

肌の状態を確かめ、ざらついている部分
に、適量の泡をのせ、30秒ハンドプレス。
その後クルクルと軽くなじませ、すすぎます。

完成です！

ご使用 3 ステップ

1. 振る

キメ細やかな
キレイな泡を出すために
よく振ってください。



2. 立てる

容器は立てて
プッシュすることにより、
最後までお使いいただけます。



3. 出す

たまごMサイズほどの
泡を出します。
足りない場合は、
お好みで量を調節してください。



基本の使い方

▶浮かす

▶なじませる

▶落とす

- 1 ハンドプレスをして
メイクや汚れを浮かす



- 2 顔全体へなでるように
なじませる



- 3 すすぎ



おでこ・鼻・頬・口元・目元の順で
3秒~5秒ずつ、やさしくムギュッとおさえ、
メイクや汚れを浮かせます。



目にしみないよう、
目元は中指と薬指を使い、
目頭から目尻に向かって
なでるようになじませます。

お水に近いぬるま湯で
パシャパシャと20回程度すすぎます。